

大会に参加する全チームの方へ
【新型コロナウイルス感染防止のための運営ルール】

【事前の健康観察】

- ・ 当該試合2週間前から前日までのチーム全員分(指導者含む)の健康状態を管理する
- ・ 当日の健康管理は各チーム出発前に行い、体調不良の方の参加は認めない

【大会会場での提出物】

- ・ 選手・指導者・保護者(会場に来ている全関係者)
 - 健康チェックシート(参加チーム用) →会場責任チームに提出
 - 参加者名簿 →会場責任チームに提出
- ・ 審判
 - 健康チェックシート(審判提出用) →会場責任チームに提出

【大会期間中】

- ・ 以下の場合は参加しない(選手・指導者・保護者含む)
 - 体調がよくない場合
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日間以内に渡航制限地域への渡航がある場合
- ・ 試合当日または試合後(1週間以内)に参加者(選手・指導者・保護者含む)感染が発覚した場合、U12南部支部に報告する。

【会場内】

- ・ 会場内への入場可能チームは1チーム20名(選手15名・指導者4名・子供たちをサポートする大人1,2名など)とする
- ・ 名簿は各チームで作成してくること
- ・ 原則、全員マスク着用
- ・ 窓開け換気の徹底
- ・ アルコール等の消毒類を各チームで持参
- ・ 食事は禁止

【コート運営】

- ・ 各チームでベンチにはアルコール消毒を設置する
- ・ ベンチの間隔は可能な限り空ける

【試合前】

- ・ コート上の選手及び審判以外はマスク着用
- ・ コートに立つ前には必ずアルコール消毒を行う

- 飲料ボトルタオルの共用禁止
- 審判の飲み物は各自で準備し、会場チームからの提供は行わない
- 選手の不要な密集、円陣、ハイタッチ、握手、抱擁は行わない
- 審判も常にソーシャル・ディスタンスを心掛ける

【試合中】

- 指導及び応援は拍手などを活用し大声では行わない
- ハーフタイム中は審判、T0、チームスタッフおよび選手は、手指消毒を実施する
- 交代した選手は手指消毒の後、呼吸が落ち着くまでベンチ後方で待機する
- 審判は電子ホイッスルを使用してもよい

【試合後】

- 試合終了後の挨拶はセンターライン上のみとする
- 両チーム選手のタッチは行わず、両チーム、審判、T0は速やかにコートから離れる
- 試合後は手指消毒を実施する
- 次の試合のチーム関係者、審判、T0 は、利用したベンチのアルコール消毒終了後コートに入る（消毒は試合を行ったチームで行う）
- 試合及び T0 が終了したチームは会場から速やかに退出する

※その他 上記内容のほか、会場施設管理者が定めた感染防止対策措置の内容も確認し、遵守すること